

News Release

2026年4月3日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2026 年 3 月 31 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

サーキュラリティの推進: BASF、バイオマスバランス(BMB)PPSU グレードで、高機能用途向け Ultrason[®]ポートフォリオを拡充

- Ultrason[®] P 3010 BMB は、化石由来の原料をバイオサーキュラー原料に置き換え、それを認証済みのバイオマスバランス・アプローチで材料に割り当て
- ドロップインソリューション:標準的な Ultrason[®] 製品と同一の特性、加工性、認証を備えた Ultrason[®] P 3010 BMB
- BASF 出展: CHINAPLAS 2026、上海国家会展中心(National Exhibition and Convention Center, Shanghai)、ブース番号 7.2C41

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)は、バイオサーキュラー原料を 20% 割り当てたポリフェニルスルホン(PPSU)である Ultrason[®] P 3010 BMB によって、認証済みのバイオマスバランス対応ポリアリールエーテルスルホンのポートフォリオを拡充します。家庭用品およびケータリング用品、水道・衛生設備、医療技術、水電解装置、電気・電子機器などの業界のお客様は、Ultrason[®] P 3010 BMB によって再生可能資源の活用を推進し、より循環型の経済への移行を加速できるようになります。今回、新たに Ultrason[®]ポートフォリオに加わったこのグレードは、材料の性能や品質を損なうことも、新たな設備への投資を必要とすることもなく、お客様のサステナビリティ目標の達成を支援します。

Ultrason[®] P 3010 BMB では、生産工程の初期段階で使用される化石原料の一部を、有機廃棄物や残渣バイオマス由来の再生可能原料に置き換えています。このバ

イオサーキュラー原料は、ISCC PLUS(1)に従って認証されたマスバランス・アプローチによって Ultrason® P グレードに割り当てられます。BMB グレードは、ドイツのルートヴィヒスハーフェン工場において、資源効率に優れ、排出量を最適化したプロセスによる 100%グリーン電力を使用して製造されています。この手法により、お客様は標準の Ultrason® P 3010 グレードと化学的に同一のドロップインソリューションをご利用いただけます。そのため、再評価や再認定、加工条件の変更は必要ありません。

同等の性能 – お客様のサステナビリティ目標を支援

BASF のグローバルビジネスマネジメント Ultrason® 担当者であるローベック七海は次のように述べています。「Ultrason® P 3010 BMB を通じて、私たちはお客様がサステナビリティへの取り組みの初期段階からグリーントランスフォーメーションを推進できるよう支援していきます。Ultrason® P 3010 BMB を選んでいただくことで、お客様は化石資源の代替に貢献し、再生可能原料の使用を推進して、サステナビリティ面での付加的なメリットを通じて競合他社との差別化を図ることができます。」

Ultrason® P 3010 BMB は標準品と同様に、BASF の PPSU 材料に期待される優れた高温安定性、耐薬品性、靱性、および長期耐久性を備えています。哺乳瓶、飲料水と接触する部品、医療機器など、厳格な安全性と品質が求められる用途への適合性を含め、従来と同様の性能と認証内容をお客様に提供します。2025 年、BASF は業界で初となるバイオマスバランス・アプローチによるポリエーテルスルホン (PESU)、すなわち ISCC PLUS 認証を取得してバイオサーキュラー原料を 39%割り当てた、Ultrason® E 2010 BMB を発表しました。

Ultrason®は、ポリエーテルスルホン(Ultrason® E)、ポリスルホン(Ultrason® S)、ポリフェニルスルホン(Ultrason® P)から成る BASF の製品群の商標名です。この高性能熱可塑性プラスチックは、水ろ過用メンブレン、スタイリッシュで耐久性があり安全な家庭用品やケータリング用品、自動車産業や航空宇宙産業で使用される軽量部品の製造に活用されています。Ultrason®ブランドは、その優れた特性により、熱硬化性樹脂、金属、ガラス、セラミックの代替として利用することができます。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部について

BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部は、持続可能性と高性能を両立させることで、プラスチック業界の変革をリードしています。材料に関する専門知識、深い業界知見、そして幅広い製品ポートフォリオを活かし、プラスチックのライフサイクル全体にわたる包括的なソリューションを提供するパートナーとして選ばれています。専任のマテリアルフォーカsteam、強力な研究開発力、そしてお客様に近い場所に展開するグローバルな生産ネットワークを通じて、地域や業界特有のニーズに対応した最適なソリューションを提供しています。当社の製品は、自動車、建築、消費財、産業用途といった主要分野における性能と効率の向上に貢献しています。パートナーの皆さまと共に、より循環型で持続可能な未来に向けた #OurPlasticsJourney を歩んでいます。2025 年、パフォーマンスマテリアルズ部門の世界売上高は 64 億ユーロとなりました。

LinkedIn の #OurPlasticsJourney にぜひご参加ください:

https://on.basf.com/PM_LinkedIn

ニュースレターの登録はこちら: https://on.basf.com/PM_Newsletter

詳細情報: <https://www.performance-materials.basf.com>

■BASF について

BASF (ビーエーエスエフ) は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追求しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 108,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション & ケア)、スタンドアロン事業の事業セグメント(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2025 年の BASF の売上高は 600 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は <https://www.basf.com/global/en.html> をご覧ください。

(1) ISCC PLUS は、化学工業における持続可能なバイオマスの資源利用のための、持続可能性認証スキームです。これらの認証スキームに基づく認証は、使用されるバイオマスが持続可能であり、必要な量が生産システムに投入されていることを確認するものです。また、持続可能なバイオマスが、対応する販売製品に正しく割り当てていることも確認します。この認証は、独立した監査員による現地監査に基づいて付与されます。